

授業科目 (ナンバリング)	薬局経営学 (NF331) (実践的教育科目)			担当教員	※井手 佳位輔 (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	1.5 単位	開講年次・時期	3年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブラーニングの類型
<p>政府は薬局に患者本位の医薬分業の実現に向けて、患者の服薬状況を一元的・継続的に把握し業務を行う「かかりつけ薬剤師」を育成し、また「地域に貢献する薬局」を志向し物から人への施策を講じている。一方で、薬剤師教育への6年制導入や医薬品販売制度の改革、薬局を医療機関と同様の医療提供施設と位置づけるなどの法律改正も行われており、薬局開設者及び薬剤師をはじめ、薬学生、薬学教育関係者は、法改正や規制緩和といった新しい制度・流れに的確に対応して行くことが求められている。薬局・薬剤師の新しい業務と役割を習得するため、薬局経営に関する情報をもとにした授業、学期終盤でレポート作成、また受講者の発表など能動的な学修を喚起する授業を行う。</p>							②③⑥⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力							
情報収集、分析力	関係官庁のホームページやニュース等から薬局の求められている業務を指摘できる。				・定期試験	20%	
コミュニケーション力	患者や住民の悩みに対し、分かりやすく対処法を説明できる。				・受講者の発表	20%	
協働・課題解決力	医療の課題に対しディスカッションを通して、解決策を思索し考えを述べる事が出来る。				・定期試験 ・グループディスカッション	30% 10%	
多様性理解力	諸外国との薬局業務の違いの利点、欠点を説明出来る。				・課題レポート	20%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験の成績を50%とし筆記試験を行う。第13回目終了時に課題レポートを与え、それまでの授業内容に関する事項を問う。また、レポートのフィードバックを第15回目の授業で行い、定期試験で再度筆記させる。受講者の発表については、授業内で指示する。							
授業の概要							
<p>我が国の薬局業務は、医薬分業の進展とともに物から人へ、薬局内から地域へと向かっている。薬剤師が国民の健康な生活にとって不可欠な職能であることを自覚するとともに、高い資質を維持していくことが国民の負託に応えることに繋がることを理解し、その業務に誇りを持つようになってもらいたい。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、112.5分です。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：薬局管理学(京都廣川書店) 参考資料：講師が準備する配布資料、教科書の巻末資料 ※主に講師が準備する配布資料で講義を行う。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>近年、我が国の薬局業務に対する期待は増大し、その方向性も変遷を続けている。その負託に応えるため社会のニュースなど情報を迅速に収集し理解する努力をしてもらいたい。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習	到達目標番号*
1	序章 地域社会と薬局 必要とされる薬局とは	管理者としての視点 これからの患者ケアの視点	教科書 p1～4 配布する資料を予習・復習すること。	69-70
2	マネジメントの 概念	なぜマネジメントを学ぶ必要があるのか。	教科書 p 5～13 配布する資料を予習・復習すること。	95 98 103 111
3	薬局と医療制度	医療制度の概要 海外の医療制度	教科書 p15～38 配布する資料を予習・復習すること。	910-913 919
4	薬局の形態	薬局の種類 薬局の経営形態 海外の薬局	教科書 p39～62 配布する資料を予習・復習すること。	94/746/109 739-746 928/965
5	薬局開設	マーケティング 薬局開設資金 保険薬局として必要な条件や設備	教科書 p63～70 配布する資料を予習・復習すること。	99/113
6	保険薬局業務管理 Vol.1	薬局における薬剤師業務全体の流れ 保険調剤業務	教科書 p71～90 配布する資料を予習・復習すること。	110 114 1046
7	保険薬局業務管理 Vol.2	調剤報酬・調剤報酬業務 文書管理業務	教科書 p91～104 配布する資料を予習・復習すること。	959 1045
8	財務管理	財務管理 損益分岐点 増収・経費削減	教科書 p105～114 配布する資料を予習・復習すること。	107-8
9	人事管理	組織と人事管理 人事管理（人的資源管理）の実際	教科書 p115～130 配布する資料を予習・復習すること。	62-67
10	医薬品管理 Vol.1	医薬品の管理の意義と必要性 医薬品の適正な在庫管理	教科書 p131～141 配布する資料を予習・復習すること。	75-6/86-7
11	医薬品管理 Vol.2	医薬品管理に関するガイドライン・法的規則	教科書 p142～164 配布する資料を予習・復習すること。	81/94/97
12	情報管理	個人情報 電子情報等の管理	教科書 p165～174 配布する資料を予習・復習すること。	71-2/79-80
13	安全管理	医療事故とは 医療現場での調剤過誤防止対策	教科書 p175～188 配布する資料を予習・復習すること。	74/78
14	これまでお伝え出来なかった資料等	薬局を取り巻く環境変化等	配布する資料を予習・復習すること。	100/104
15	皆さんのレポートから学ぶこと	あなたが経営する未来の薬局とは	配布する資料を予習・復習すること。	101
16	定期試験			

注) 上記の第1回～第15回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。

* 到達目標番号と到達目標の対応は、巻末のコアカリ SB0 番号/項目対応表を参照して下さい。